

こんなことを
話し合い
決めました

令和元年第3回定例会は、8月27日(火)から9月20日(金)の25日間の会期で行いました。条例の改正や補正予算、決算などの議案等が提出され、慎重審議の結果、すべて原案どおり可決、認定しました。今号では、この中から3件を詳しく紹介します。

今回の議案等は40件

※議案一覧は8ページに掲載。

- 報告 …………… 2件
- 承認 …………… 1件
- 条例 …………… 13件
- 予算 …………… 4件
- 決算 …………… 13件
- 議員提出 ……… 3件
- 請願・陳情 …… 4件



TOPIC
01

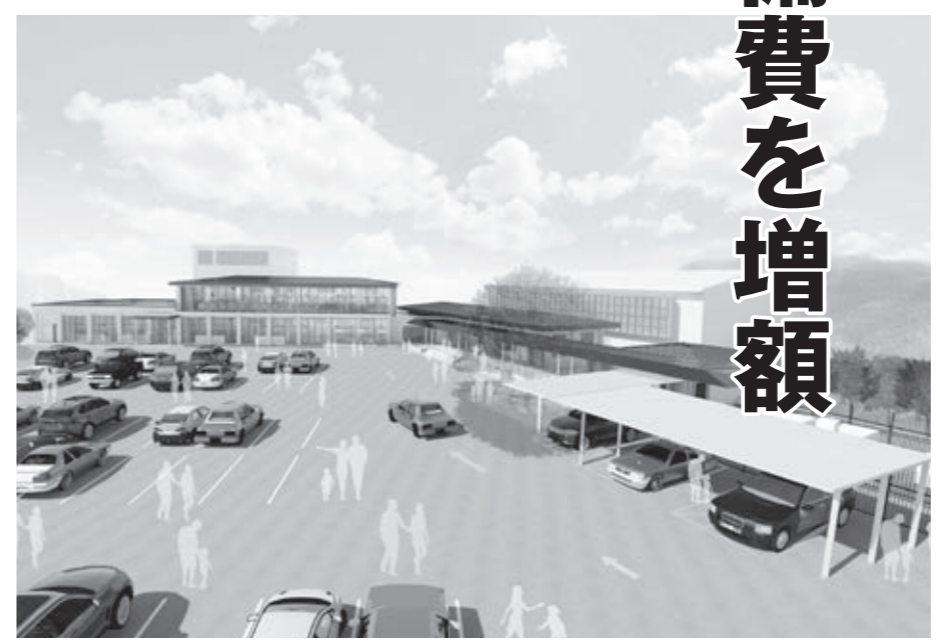
令和元年度一般会計補正予算(第4号)

宮地岳観光交流施設整備費を増額

宮地岳観光交流施設整備事業を含む一般会計補正予算を可決

2億9,212万9千円を増額し総額557億2,702万8千円とする令和元年度天草市一般会計補正予算(第4号)は、9月4日および17日に予算決算委員会で審査を行いました。今回の補正では、宮地岳観光交流施設の国道への接続道路等の造成費用、既存施設の改修やトイレ棟の施設整備、用地購入を行うための費用が計上されました。

また、コミュニティエフエムの難聴地域となっている深海町に送信施設等を整備する費用やあまくさメディカルネットに参加する医療機関の機器の更新に対応するための補助金なども計上され、原案どおり可決されました。主な補正予算の内容や質疑については、次のページで紹介いたします。



宮地岳観光交流施設の駐車場造成やトイレ棟などの施設を整備
1億1,046万4千円を増額

内容

国道への接続道路および駐車場や進入路の造成費用を新たに計上するほか、既存施設の改修やトイレ棟の施設規模の変更が必要になったこと、用地購入における算定根拠が変更になったことなどにより、事業費が不足することから補正する。

質疑

問 施設管理者には指定管理料を支払うのか。
答 道の駅として24時間開放するトイレなど営利目的でない部分については、指定管理料として支払うことも考えている。

問 店舗の出店や経営シミュレーションなどについては不確定部分が多く、全体が見えない中で施設の整備だけが進むことは問題ではないか。
答 地域との協議において、地域で組織を立ち上げ、施設の指定管理を受託する中で、物販部門についても経験者によるアドバイスを受けながら行っていきたいとの申し出があった。今後も施設の運営については議会に説明を行っていく。

要 議会としても施設の運営および管理は注視をしていくべき事項でもあることから、引き続き所管である建設経済委員会に報告をもとめていく。

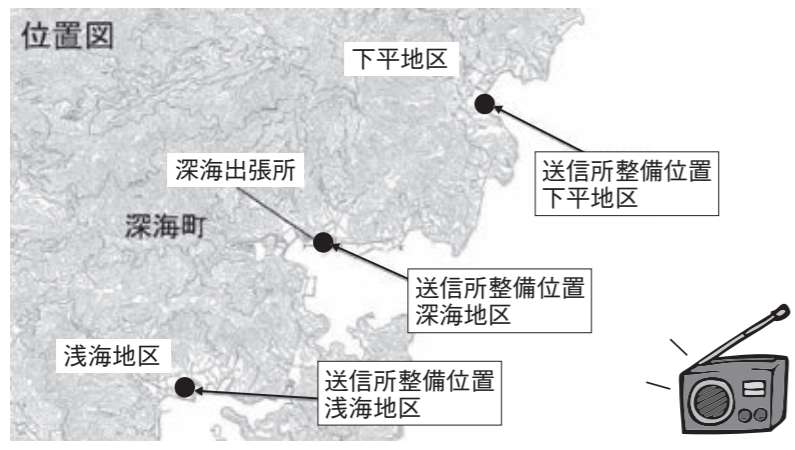
深海町にコミュニティエフエム送信所を整備
4,019万1千円を増額

内容

コミュニティエフエムは防災無線の補完的役割を担っていることから、深海町に送信施設及び送信アンテナを3カ所に整備し、難聴地域の解消を図るため補正する。

質疑

問 設置する送信局及びアンテナの耐用年数は。
答 機器の更新については、10年を目途に更新を検討しており、毎月、定期点検を実施しながら、予防保守を随時実施していく。



あまくさメディカルネットに参加する医療機関の機器更新費用を補助
1,330万3千円を増額

内容

あまくさメディカルネット(インターネット)を利用した地域医療連携システムに参加する医療機関の機器の更新等に対応するため、協定書に基づき、更新費用を補助する。
・補助対象者 天草郡市医師会
・補助対象経費 参加医療機関の機器(パソコン・ソフト一式68台)の更新費用

質疑

問 あまくさメディカルネットに参加している医療機関の数は。
答 市内の71施設中44施設が参加している。
問 今後も更新が必要になった場合は、市で補助するのか。
答 天草市、上天草市、苓北町の協定書に基づく補助となっているため、今後については2市1町で協議したい。